

| 科目コード | ナンバリング | 単位数 | 学期 | 授業区分 | 科目区分 | 履修区分 | 配当学年 |
|----------|-----------------|---------------------------|----|---------------------------|------|------|------|
| 110002 | X-01-A-1-110002 | 2 | 前期 | 【1・2年次生】国際学部国際文化学科 | 基礎 | 選択 | 1年 |
| 授業科目 | 担当教員 | | | 【3年次生以上】国際学部国際文化学科 | 基礎 | 選択 | 1年 |
| | | | | 【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース | 基礎 | 選択 | 1年 |
| 経済学（マクロ） | 長谷川 雪子 | | | 【1－3年次生】経営情報学部経営学科 | 基礎 | 必修 | 2年 |
| | | | | 【1－3年次生】経営情報学部情報システム学科 | 基礎 | 選択 | 2年 |
| | | | | 【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース | 基礎 | 選択 | 1年 |
| | | 【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース | 基礎 | 選択 | 1年 | | |

授業目的

この講義の目的は、高校数学を復習しながら①マクロ経済学の重要用語の概念を理解すること、②マクロ経済学の中から国民所理論の基礎を学ぶこと、③深刻な不況時における財政政策と金融政策の役割を、講義内容だけでなく練習問題を通じて理解することを通じ、経済問題への理解・認識を深めるとともに、問題解決能力、論理的思考力を高めていくことを目的とします。

各回の授業内容

| | |
|---|---|
| <p>第1回 【授】 イントロダクション 【前・後】 【復習に4時間】復習：課題プリントを解く。</p> <p>第2回 【授】 GDPとは（1）GDPの定義、三面等価の原則など 【前・後】 【予習復習に4時間】事前学習：配布プリントを読む 事後学習：練習問題を解く</p> <p>第3回 【授】 GDPとは（2）GDPの範囲、国内概念・国民概念、名目値・実質値など 【前・後】 【予習復習に4時間】事前学習：配布プリントを読む 事後学習：課題プリントに取り組む</p> <p>第4回 【授】 消費と貯蓄の理論（1）消費の概要、消費関数、限界消費性向、平均消費性向、貯蓄関数など 【前・後】 【予習復習に4時間】事前学習：配布プリントを読む 事後学習：練習問題を解く</p> <p>第5回 【授】 消費と貯蓄の理論（2）ケインズ型消費関数の妥当性、新しい消費関数 【前・後】 【予習復習に4時間】事前学習：配布プリントを読む 事後学習：課題プリントに取り組む</p> <p>第6回 【授】 企業の投資（限界効率仮説） 【前・後】 【予習復習に4時間】事前学習：配布プリントを読む 事後学習：課題プリントに取り組む</p> <p>第7回 【授】 財市場の均衡（1）有効需要の原理、均衡国民所得の決定、貯蓄のパラドックスなど 【前・後】 【予習復習に4時間】事前学習：配布プリントを読む 事後学習：練習問題を解く</p> <p>第8回 【授】 財市場の均衡（2）：インフレ・ギャップとデフレ・ギャップ、乗数理論と投資乗数 【前・後】 【予習復習に4時間】事前学習：配布プリントを読む 事後学習：練習問題を解く</p> | <p>第9回 【授】 財市場の均衡（3）：租税乗数、均衡予算乗数の定理など 【前・後】 【予習復習に4時間】事前学習：配布プリントを読む 事後学習：課題プリントに取り組む</p> <p>第10回 【授】 貨幣市場（1）：貨幣の定義、貨幣の機能、貨幣需要、 【前・後】 【予習復習に4時間】配布プリントを読む 事後学習：練習問題を解く</p> <p>第11回 【授】 貨幣市場（2）：貨幣供給、ハイパワードマネー、貨幣乗数 【前・後】 【予習復習に4時間】事前学習：配布プリントを読む 事後学習：練習問題を解く</p> <p>第12回 【授】 貨幣市場③：貨幣量のコントロール、貨幣市場の均衡 【前・後】 【予習復習に4時間】事前学習：配布プリントを読む 事後学習：課題プリントに取り組む</p> <p>第13回 【授】 IS-LM分析（1）：財市場の均衡 【前・後】 【予習復習に4時間】事前学習：配布プリントを読む 事後学習：練習問題を解く</p> <p>第14回 【授】 IS-LM分析（2）：貨幣市場の均衡 【前・後】 【予習復習に4時間】事前学習：配布プリントを読む 事後学習：課題プリントに取り組む</p> <p>第15回 【授】 IS-LM分析（3）：財市場と貨幣市場の同時均衡、財政政策・金融政策の効果 【前・後】 【予習復習に4時間】事前学習：配布プリントを読む 事後学習：練習問題・予想問題を解く</p> <p>第16回 【授】 定期試験 【前・後】 レジュメ、事前に出す練習問題などでしっかり準備してください。</p> |
|---|---|

成績評価方法

成績は課題と定期試験で判定します。定期試験 70% 課題 30% の割合で評価する予定です。判定基準は本学の基準に従って行います。課題は解答・解説を後日配布します。定期試験の点数分布や平均点は公表し、講評を加えます。

教科書・参考書

参考書 福田慎一・照山博司『マクロ経済学・入門 第5版』有斐閣（有斐閣アルマシリーズ）、¥2,346（税込）

受講に当たっての留意事項

レジュメをポータルサイトにアップする予定ですので、事前に該当部分を読んでください。数学は基礎的な知識が必要となります。具体的には1次関数、連立一次方程式の知識が必要です。飲食禁止・私語厳禁です。主に章ごとに課題を課します。ポータル上で提出する形態にしますので、必ず解いてから提出してください。15回の講義のうち第6回講義部分を課題に代替する予定です。詳細は授業時に指示します。

| 実務経験のある教員による授業科目有無 | 実務経験と授業科目との関連性 | アクティブラーニング（ディスカッション、グループワーク、発表等）の実施 |
|--------------------|----------------|-------------------------------------|
| × | | × |

学習到達目標

マクロ経済の基礎用語・知識を理解したうえで、国民所得決定理論の仕組みを理解し、様々な経済現象をマクロの視野に立って考えることができる。また、この授業では扱うことのできない労働市場のマクロ経済分析、総需要・総供給分析に進むための基礎を作る。公務員試験（地方上級）を目指す学生にはその第一歩となる基礎的な知識・概念が身につく。

JABEE

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習